

<「生きたい」と「死にたい」のあいだで> 研修会のご案内

## もし「死にたい」と相談されたら あなたならどうしますか

自殺対策に取り組む僧侶の会 往復書簡の活動から

主催 大阪市仏教会 社会福祉委員会

もしあなたが、友人や知り合いから、辛い、苦しい、自殺したいと。そんな相談を受けたとしたら、あなたは、いったいどのように対応をされますか。

また、みなさまも経験をお持ちかもしれません。法務で自死遺族と接していくとき、あなたはどんな気持ちで向きあいましたか。また、その自死遺族の方々は今どのような気持ちなのか、今一度考えてみてはいかがでしょうか。

このたび東京にて自殺対策に取り組む僧侶の会を立上げ、自殺念慮者や自死遺族の問題に取り組んでおられる藤澤克己師をお招きし勉強会を開催いたします。私たちがどのようなスタンスで向きあっていくべきものなのか、一緒に考えていきましょう。

内容 \*講義 \*ワークショップ ・ 相談者からの手紙を配りそれを読んで、返事を書いてみていただきます  
・ グループでお互いの返事をまわし読みし感想を述べあいます  
・ 講師から解説を受け、もう一度返事を書いてみます そのあと実際の回答例を見ていただきます

### 講師 藤澤克己 師 浄土真宗本願寺派安楽寺（東京都港区）住職

1961年生まれ、神奈川県出身、早稲田大学第一文学部卒業 浄土真宗本願寺派東京教区基幹運動推進委員会・自死問題専門委員。ITエンジニアとして約20年間のサラリーマン勤めをした後、自殺対策のNPO法人の活動に従事。また、電話相談員としても、自殺したいほど辛いという相談者の気持ちに寄り添う活動を行っている。

2007年5月、東京近郊の僧侶有志と「自殺対策に取り組む僧侶の会」を立ち上げ、代表に就任。

僧侶の会 <http://homepage3.nifty.com/bouzsanga/>

実施場所 真宗大谷派 難波別院（南御堂） 研修ホール 講義室（本堂右手奥より地下へ降りる）  
大阪市中央区久太郎町4-1-11 TEL 06-6251-5820

実施日時 平成21年10月29日（木） 18:30 開講（18:00受付開始）

対象者 僧侶・寺族

登録料 ￥1,000円

準備 裏面記載の質問に対して今のあなたの考えを用意してきてください

申込受付 必要事項ご記入の上、本紙を切り取らずにFAX 06-6761-8926まで

申込締切 10月22日まで

問合せ先 社会福祉委員会事務局（報恩院内） TEL 06-6761-0543  
メールでのお問い合わせ houonin@osk3.3web.ne.jp

### 申込記入欄

10月29日研修会 受講いたします		返信先 FAX 06-6761-8926
ご氏名	寺号	TEL
ご住所 〒		* FAX よろしければ

研修会までに今のお考えをご用意お願いいたします。空欄には自由にお考えをご記入ください

1. 自殺は仏教の教えに反していると思いますか？

①はい、②いいえ、③どちらとも言えない

2. 自殺する人はいのちを粗末にしていると思いますか？

①はい、②いいえ、③どちらとも言えない

3. 僧侶は自殺念慮者の相談相手になれると思いますか？

①はい、②いいえ、③どちらとも言えない

4. 僧侶は自死遺族の悲しみを癒すことができると思いますか？

①はい、②いいえ、③どちらとも言えない